

令和 7 年度 こどもの生活に関するアンケート結果

(1) 調査の目的

上山市内の児童生徒の保護者を対象に、子どもが健全に成長できる環境を実現できるよう、現状を把握するために実施。

(2) 調査対象

対象者	対象者数	有効回答者数	有効回答率
小学 5 年生の保護者	1 8 4 人	7 0 人	3 8 %
中学 2 年生の保護者	1 8 2 人	7 9 人	4 3 %
1 6 歳及び 1 7 歳の高校生等の保護者	3 8 7 人	1 4 7 人	3 8 %
計	7 5 3 人	2 9 6 人	3 9 %

(3) 調査方法

インターネット（やまがた e 申請）

※依頼文に二次元コードを添付して配付

(4) 調査期間 令和 8 年 2 月 9 日（月）～ 2 月 2 8 日（土）

(5) 調査結果

ア 「世帯タイプ」

分類区分（ひとり親世帯、ふたり親世帯等）の集計結果。

有効回答数		2 9 6 世帯
世帯タイプ	ひとり親世帯	2 2 世帯（ 7 . 4 %）
	祖父母等の同居なし	1 1 世帯（ 3 . 7 %）
	祖父母等の同居あり	1 1 世帯（ 3 . 7 %）
	ふたり親世帯	2 7 0 世帯（ 9 1 . 2 %）
	共働き	2 5 5 世帯（ 8 6 . 1 %）
	共働き以外	1 5 世帯（ 5 %）
世帯タイプの把握が困難 ※無回答等により上記に分類できないもの		4 世帯（ 1 . 4 %）

イ 「世帯所得」

(ア) 分類の方法

「令和4年国民生活基礎調査（令和3年の所得）」に基づく貧困線（等価可処分所得の中央値 254 万円の半分の額 127 万円）を基準とし、以下のとおり分類。

A世帯（困窮世帯）	等価可処分所得が 127 万円 <u>未満</u> の世帯
B世帯（非困窮世帯）	等価可処分所得が 127 万円 <u>以上</u> の世帯

《用語解説》

	説 明
貧困線	等価可処分所得の中央値の半分の額
等価可処分所得	世帯の可処分所得を世帯員の平方根で除して調整した所得で世帯人員の生活水準を数値として表す指標

(イ) 「世帯所得」に基づく集計結果

分類区分（A世帯・B世帯等）の集計結果は以下のとおり。

有効回答数		2 9 6 世帯
区	A世帯(困窮世帯)	1 2 . 8 % (1 4 . 9 %)
分	B世帯(非困窮世帯)	8 7 . 2 % (8 5 . 1 %)

※括弧内令和4年度子どもの生活に関するアンケート結果（令和4年の所得）

区分	調査数	A世帯（困窮世帯）	B世帯（非困窮世帯）
ひとり親世帯	2 2 世帯	36.4% (32.6%)	63.6% (67.4%)
ふたり親世帯	2 7 0 世帯	10.7% (12.7%)	89.3% (87.3%)
その他世帯	4 世帯	25% (0%)	75% (0%)
小 計（全体）	2 9 6 世帯	12.8% (14.9%)	87.2% (85.1%)

※括弧内令和4年度子どもの生活に関するアンケート結果（令和4年の所得）

(6) 国・県と本市の貧困指標の比較

① 国との対比における本市の貧困指標「子どもがいる現役世帯の貧困率」

	上山市	国
子どもがいる現役世帯の貧困率	12.8% (14.9%)	10.6% (12.6%)
貧困線名目値(等価可処分所得中央値の半分)	127万円	
国民生活基礎調査時期	令和4年調査(令和3年の所得)	

※括弧内

上山市：令和4年度子どもの生活に関するアンケート結果(令和4年の所得)

国：令和元年国民生活基礎調査結果(平成30年の所得)

② 県との対比における本市の貧困指標「A世帯の構成比」

(令和5年度山形県子どもの生活実態調査結果より算定した数値)

	全世帯	A世帯(困窮世帯)の割合	B世帯(非困窮世帯)
上山市	293世帯	12.8% (14.9%)	87.2% (85.1%)
山形県	2,057世帯	7% (15.8%)	93% (84.2%)

※括弧内

上山市：令和4年度子どもの生活に関するアンケート結果(令和4年の所得)

山形県：平成30年度山形県子どもの生活実態調査結果より算定した数値

《表中の用語解説》

	説 明
現役世帯	世帯主が18歳以上65歳未満の世帯 ※ 本市の取扱 大人(世帯主)がいる世帯をすべて現役世帯

【アンケート結果】

【保】問 1 回答者

(%)

	お母さん	お父さん	おじいさん	おばあさん	きょうだい	その他
R4	84.2	15.5	－	－	－	0.3
R7	82.3	17.4	－	－	－	0.3

【保】問 2 同居し生計を同一にしている家族の人数（単身赴任中の人を除く）

(%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上
R4	2.0	7.1	16.5	26.7	47.6
R7	0.7	2.4	15.5	31.8	49.7

【保】問 3 同居している家族（お子さんからみた続柄）

(%)

	お母さん	お父さん	おじいさん	おばあさん	きょうだい	その他
R4	92.9	78.6	24.2	35.9	66.2	4.3
R7	93.6	86.1	25.4	35.9	70.8	6.1

【保】問 4 17歳以下の人数（令和8年4月1日現在）

(%)

	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
R4	5.3	42.5	32.3	13.0	4.8	2.0
R7	0.0	38.4	39.1	16.9	3.9	1.8

【保】問 5 同居し生計を同一にしている親の婚姻状況

(%)

	結婚している（再婚や事実婚を含む）	離婚	死別	未婚	いない、わからない
R4	88.5	9.4	1.0	0.8	0.3
R7	92.5	7.5	－	－	－

【保】問 6 離婚相手との子どもの養育費の取り決め

(%)

	取り 決めて おり、 養育費を 受 け 取 っ て い る	特 に 取 り 決 め は し て い な い が、 養 育 費 を 受 け 取 っ て い る	養 育 費 の 取 り 決 め を し て い る が、 受 け 取 っ て い な い	養 育 費 の 取 り 決 め を し て お ら ず、 受 け 取 っ て い な い
R4	37.8	2.7	13.5	45.9
R7	47.6	9.5	19.0	23.8

【保】問 7 父親の就労状況

(%)

	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	非常勤職員	パート・アルバイト・日雇い・	自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	働いていない（専業主婦／主夫を含む）	いない、わからない
R4	75.6	1.8	0.3	12.7	0.8	8.9	
R7	78.2	0.7	0.7	15.6	0.3	4.4	

【保】問 8 父親が働いていない主な理由

(%)

	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障がいのため	通学しているため	その他の理由
R4	-	-	-	66.7	-	33.3
R7	100.0	-	-	-	-	-

【保】問 9 母親の就労状況

(%)

	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	働いていない（専業主婦／主夫を含む）	いない、わからない
R4	45.0	9.7	33.1	7.1	4.6	0.5
R7	48.8	8.5	29.2	7.8	5.4	0.3

【保】問 1 0 母親が働いていない主な理由

(%)

	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障がいのため	通学しているため	その他の理由
R4	11. 1	44. 4	5. 6	22. 2	-	16. 7
R7	5. 9	52. 9	5. 9	23. 5	5. 9	5. 9

【保】問 1 1 祖父の就労状況

(%)

	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	常勤職員 パート・アルバイト・日雇い・非	自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	働いていない（専業主婦／主夫を含む）	いない、わからない
R4	-	-	-	-	-	-
R7	6. 2	-	10. 9	18. 6	37. 2	27. 1

【保】問 1 2 祖母の就労状況

(%)

	正社員・正規職員・会社役員	嘱託・契約社員・派遣職員	常勤職員	パート・アルバイト・日雇い・非	自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	働いていない（専業主婦／主夫を含む）	いない、わからない
R4	-	-	-	-	-	-	-
R7	78.2	0.7	0.7	15.6	0.3	4.4	

【保】問 1 3、1 5、1 7、1 9 お子さんの進学段階の希望

(%)

	中学校	高等学校（高校）	専門学校	短期大学・高等専門学校	大学	大学院	まだわからない	その他
R4	-	19.3	7.6	7.4	51.7	0.8	12.5	0.8
R7	-	15.7	14.8	5.2	53.4	0.7	9.5	0.7

【保】問 14、16、18、20 選んだ学校まで進学してほしい理由

(%)

	お子さんがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	お子さんの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	特に理由はない	その他
R4	31.1	32.5	14.6	7.5	5.8	8.5
R7	36.7	27.3	17.6	10.6	2.0	5.7

【保】問 21 現在の暮らしの状況

(%)

	大変苦しい	苦しい	ふつう	ゆとりがある	大変ゆとりがある
R4	7.1	33.3	53.2	6.1	0.3
R7	12.9	38.1	44.6	4.4	-

【保】問 22 世帯収入（令和7年1月～12月の手取り収入）

(%)

	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000万円以上
R4	0.8	8.1	12.5	15.3	16.5	17.6	9.2	8.9	5.1	2.8	3.3
R7	1.4	3.0	10.8	15.9	14.2	17.2	16.6	7.8	7.8	2.0	3.4

【保】問 2 3 家計の支出の中で特に負担が大きいもの

(%)

	食費	衣類など身の回りの物の購入費用	費用 家賃や水道光熱費など、住居にかかる	ガソリン代などの交通費	金 スマートフォンやインターネットの料	医療費	保育料、授業料、教材費など、学校などにかかる費用	学校の部活動にかかる費用	学習塾、習い事、スポーツ少年団など、学校以外の教育などにかかる費用	借金やローンの返済	趣味やレジャーなどの遊興費	特に大きな負担は感じない	その他
R4	69.0	20.6	71.8	24.7	18.1	3.3	27.2	5.3	17.0	-	2.5	0.8	2.5
R7	82.8	18.9	61.8	20.6	11.1	5.1	21.6	6.1	14.5	31.4	2.4	1.4	4.1

【保】問 2 4 公的支援制度の利用経験 ア) 児童扶養手当

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためらわれた	制度のことを知らなかった
R4	14.8	67.9	11.2	-	0.5	5.6
R7	19.8	68.8	5.7	-	-	5.7

【保】問 2 5 公的支援制度の利用経験 イ) 母子父子寡婦福祉資金貸付

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためらわれた	制度のことを知らなかった
R4	0.3	77.6	7.4	1.0	1.5	12.2
R7	-	77.5	3.8	-	2.1	16.7

【保】問 2 6 公的支援制度の利用経験 ウ) 生活困窮者自立支援制度

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためらわれた	制度のことを知らなかった
R4	0.3	77.9	7.9	0.3	0.3	13.5
R7	-	78.4	4.5	0.4	2.0	14.7

【保】問 2 7 公的支援制度の利用経験 エ) 生活保護

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためられた	制度のことを知らなかった
R4	0.3	86.3	6.6	－	0.8	6.1
R7	－	88.1	3.7	1.2	2.9	4.1

【保】問 2 8 公的支援制度の利用経験 オ) 生活福祉資金貸付

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためられた	制度のことを知らなかった
R4	1.0	79.9	5.1	0.5	0.8	12.7
R7	－	79.4	2.9	0.4	2.1	15.2

【保】問 2 9 公的支援制度の利用経験 カ) 就学援助

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためられた	制度のことを知らなかった
R4	7.1	72.5	10.7	0.8	0.8	8.1
R7	11.0	70.3	8.9	1.2	0.8	7.7

【保】問 3 0 公的支援制度の利用経験 キ) 高等職業訓練促進給付金

(%)

	利用したことがある	利用する必要がなかった	利用したかったが要件に該当しなかった	利用したかったがどこに相談すればいいかわからなかった	利用するのがためられた	制度のことを知らなかった
R4	0.5	79.1	5.3	1.3	1.0	12.7
R7	－	79.3	1.7	－	0.8	18.3

【保】問 3 1 学習支援への参加意向

(%)

	参加させたい	すでに参加している	参加させたくない	わからない
R4	35.9	1.3	6.9	56.0
R7	41.7	1.0	5.9	51.4

【保】問 3 2 学習支援に参加させたい・参加している理由

(%)

	家では勉強をしないから	学校だけでは勉強がわからないようだから	親が仕事などで忙しく、家で勉強をみてあげることができないから	民間の学習塾などの費用が出せないから	その他
R4	39.7	49.3	41.1	40.4	5.5
R7	39.0	52.0	42.3	51.2	4.1

【保】問 3 3 学習支援に参加させたくない理由

(%)

	必要性を感じないから	学習支援の内容（どんなことをするか）がわからないから	民間の学習塾などの方が学習効果が期待できるから	お子さんには他に優先してやるべきことがあるから	その他
R4	55.6	22.2	18.5	3.7	18.5
R7	52.9	23.5	35.3	17.6	5.9

【保】問３４ 子ども食堂

(%)

	知っている	知らない
R4	-	-
R7	90.5	9.5

【保】問３５ 子ども食堂への参加意向

(%)

	参加させたい	すでに参加している	参加させたくない	わからない
R4	17.0	9.9	18.1	55.0
R7	13.3	8.8	21.8	56.1

【保】問３６ 子ども食堂に参加させたい・参加している理由

(%)

	保護者が仕事で不在の時など、お子さんだけでは心配だから	お子さんにさまざまな人と関わる機会を持たせたいから	経済的に、家では十分な食事を食べさせられないから	家事の負担を軽減したいから	その他
R4	38.7	74.5	5.7	19.8	6.6
R7	30.8	84.6	4.6	27.7	3.1

【保】問３７ 子ども食堂に参加させたくない理由

(%)

	必要性を感じないから	参加することで、貧困だと思われる、いじめられたりしないか心配だから	知らない人と関わってほしくないから	どんな食事が提供されるかわからず心配だから（衛生面やアレルギーなど）	その他
R4	85.9	9.9	2.8	4.2	7.0
R7	82.8	18.8	0.0	10.9	10.9

【保】問３８ 知っている子育て支援制度や取組

(%)

	無料塾	フリースクール	フードバンク	上山ファミリー・サポート・センター	こどもショートステイ事業	一時預かり事業
R4	-	-	-	-	-	-
R7	22.0	38.8	66.4	66.4	6.9	45.3

【保】問 3 9 お子さんのために市内にあるといいなと思う居場所

(%)

	子どもや若い人がメインで集まれて、大人があまり口出ししない	お子さんの想いや気持ちを表現できる	お子さんのよさや得意なことをわかってもらえる	同じような悩みをもつ仲間と出会える	音楽を習ったり楽器を自由に演奏できる	体を動かしたりスポーツが自由にできる	多世代と交流できる場所	ない	その他	ダメといたり怒ったりする人がいない
R4	15.3	32.8	40.7	30.0	32.3	64.9	－	8.1	4.1	4.8
R7	21.6	28.1	29.5	25.0	32.5	63.0	15.4	9.2	6.2	－

【保】問４０ お子さんの子育てや教育について気軽に相談できる人や場所

(%)

	お子さんのお母さんまたはお父さん	お子さんのおじいさんまたはおばあさんなどの親族	友人や知人	子育て仲間	近所の人	教育・保育施設の保育士や先生、学校の先生やカウンセラーなど	市の子育て関連担当窓口	子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童センターなど）	民生委員・児童委員、主任児童委員	インターネット（SNSなど）の知り合い	AI	SNS相談窓口	かかりつけの医師	相談できる相手がない	相談せずに自分で解決する	その他
R4	59.3	48.3	60.3	28.8	4.6	24.2	1.3	2.8	0.8	2.0	-	-	6.4	2.5	2.5	0.8
R7	62.2	41.2	59.9	27.6	3.4	19.0	0.7	2.7	0.7	2.0	8.5	0.7	5.4	3.1	6.8	3.4

【保】問４１ 県や市町村が実施している子育てや生活に関する支援の情報入手方法

(%)

	市報かみのやま	かみのやま子育て応援アプリ	市公式LINE	市や県のホームページ	教育・保育施設や学校からのお便り	家族や友人からの情報	子育て仲間からの情報	民間の子育て支援サイト	インターネット（SNSなど）	特にない	入手方法がわからない	その他
R4	72.3	5.3	28.5	13.0	34.1	29.0	16.8	0.5	14.8	8.4	2.0	0.5
R7	75.2	4.8	39.5	16.3	30.3	23.5	13.6	1.4	15.0	11.9	3.7	0.3

【保】問４２ 知っている相談窓口

(%)

	189（いちはやく）	ここに関する相談会	小中学生と保護者のこころの相談会	心の健康相談ダイヤル	弁護士による無料相談会	ふれあい相談	こども家庭センター	上山市基幹相談支援センター「ゆるるか」	教育相談所	山形県ひとり親家庭支援センター	法テラス	親子のための相談LINE	ふれあいホットライン	県警本部ヤングテレホンセンター	女性相談支援センター	すくすく発達相談	上山市生活自立支援センター
R4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R7	26.8	25.8	23.2	52.0	33.3	8.1	8.1	4.5	6.6	5.6	27.3	5.1	14.6	5.1	7.1	24.7	7.1

【保】問４３ 充実が必要な子育て・生活支援

(%)

	仕事で帰宅が遅くなる場合や休日勤務の場合などの保育サービスの充実	病児・病後児保育の充実	子どもの医療費支援の充実	保護者の医療費支援の充実	保育料や授業料の負担軽減	就学援助の充実	進学のための奨学金などの充実	無料または低額の子どもの学習支援の充実	無料または低額で食事の提供を行う「子ども食堂」の充実	子どもの就職支援の充実	保護者の就職支援の充実	相談窓口の充実	家賃の安い賃貸住宅の確保に関する支援の充実	特になし	わからない	その他
R4	28.2	22.4	51.1	35.6	62.8	37.2	62.1	36.4	17.0	22.4	14.2	13.0	16.5	2.3	2.3	2.5
R7	23.8	24.8	42.2	37.8	53.1	33.0	56.8	27.9	10.9	19.7	9.2	8.8	6.8	2.7	4.1	2.4

【保】問４４ 世帯全体の収入の変化

(%)

	増えた	減った	変わらない
R4 新型コロナウイルスの感染拡大前に比べた変化	4.3	29.5	66.2
R7 令和５年（３年前）に比べた変化	38.8	19.4	41.8

【保】問４５ 生活に必要な支出の変化

(%)

	増えた	減った	変わらない
R4 新型コロナウイルスの感染拡大前に比べた変化	69.7	2.5	27.7
R7 令和５年（３年前）に比べた変化	91.1	1.7	7.2

【保】問４６ お金が足りず必要な食料や衣服を買えないこと

(%)

	増えた	減った	変わらない
R4 新型コロナウイルスの感染拡大前に比べた変化	28.5	1.3	70.2
R7 令和５年（３年前）に比べた変化	41.1	3.8	55.1

【保】問４７ お子さんと話をすること

(%)

	増えた	減った	変わらない
R4 新型コロナウイルスの感染拡大前に比べた変化	22.6	4.1	73.3
R7 令和５年（３年前）に比べた変化	23.8	16.3	59.9

【保】問４８ 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること

(%)

	増えた	減った	変わらない
R4 新型コロナウイルスの感染拡大前に比べた変化	16.0	3.8	80.2
R7 令和５年（３年前）に比べた変化	19.0	12.1	69.0

【保】問４９ あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと

(%)

	増えた	減った	変わらない
R4 新型コロナウイルスの感染拡大前に比べた変化	44.5	2.3	53.2
R7 令和５年（３年前）に比べた変化	46.8	7.8	45.4

【保】問５０ 最近の生活の満足度

(%)

	０点 （まったく満足していない）	１点	２点	３点	４点	５点	６点	７点	８点	９点	１０点 （十分に満足している）
R4	2.0	1.5	4.3	13.0	10.2	20.6	10.4	15.8	15.3	3.3	3.6
R7	3.1	3.1	4.1	11.9	10.5	22.1	15.0	15.3	10.2	1.4	3.4